

2026 年第 29 週 週報 (7月13日 ~ 7月19日)

Infectious Diseases Weekly Report of Naha City

那覇市保健所

■全数把握対象感染症

全ての医師が、全ての対象感染症の発生について保健所に届出を行う感染症。

類型	感染症名	今週の受理件数	流行状況
5類	梅毒	1 件	

■定点把握対象の5類感染症

定点として指定された医療機関が、対象感染症を週ごとにとりまとめて保健所に届出を行う感染症。

種別	疾患名	流行状況	定点あたり	報告数	年齢階級別報告数						入院患者の届出数
					0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-59歳	60歳-	
A R I	急性呼吸器感染症		28.44	256	115	20	5	6	45	65	0
	インフルエンザ		0.89	8	2	2	0	2	2	0	
	新型コロナウイルス		0.33	3	1	0	0	0	2	0	
小 児 科	RSウイルス		6.40	32	32	0	0	0	0		
	咽頭結膜熱		0.00	0	0	0	0	0	0		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.40	2	0	2	0	0	0		
	感染性胃腸炎		5.40	27	8	2	1	4	12		
	水痘		0.00	0	0	0	0	0	0		
	手足口病		3.00	15	15	0	0	0	0		
	伝染性紅斑		0.00	0	0	0	0	0	0		
	突発性発疹		0.40	2	1	1	0	0	0		
	ヘルパンギーナ		1.80	9	8	1	0	0	0		
	流行性耳下腺炎		0.00	0	0	0	0	0	0		
眼 科	急性出血性結膜炎		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	流行性角結膜炎		3.00	3	0	1	0	0	1	1	
基 幹	細菌性髄膜炎（真菌性含む）		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	無菌性髄膜炎		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	マイコプラズマ肺炎		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	クラミジア肺炎（オウム病除く）		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）		0.00	0	0	0	0	0	0	0	

【警報】：警報レベル（「大きな流行の発生または継続が疑われる」を示す。）

【注意報】：注意報レベル（流行発生前なら「今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高い」、流行発生後なら「流行が継続している」を示す。）

※令和7年4月7日以降の新たな基準が示されていないため、那覇市保健所では令和7年4月6日まで使用されていた警報・注意報の基準を使用しています。

■今週のトピック

RSウイルス感染症の報告数が増えています。

- RSウイルス感染症の定点当たりの報告数は、第29週6.40で前週より増加しています。
- RSウイルス感染症は、急性の呼吸器感染症で、年齢を問わず何度も感染を繰り返します。初回感染時には、より重症化しやすいといわれており、特に生後6ヶ月以内に感染した場合には、細気管支炎や肺炎など重症化することがあります。
- 主な感染経路は咳やくしゃみなどによる飛まつ感染と、手指や物などを介した接触感染です。
- 日頃から手洗い、換気、咳エチケット等の基本的な感染対策をしましょう。
- 2026年4月から妊婦の方へのRSウイルスワクチンの予防接種が定期接種の対象となっています。

週報是那覇市保健所
ホームページでも掲
載中です。那覇市保健所
「注目の感染症」